

誌上行学講習会

高佐日焯上人

菩薩心の仏陀心は下化衆生心。自分がこの境地に達した  
 だけでなく、どうか世の中の人をこのように人  
 にしたい。人にして神、人にして仏といった、すばらしい  
 完成した人間になるように指導したいと願う心であり  
 ます。  
 この上の仏陀心の世界は、本当には神の世界でありま  
 す。自分がないてみなければ、正確には解らない筈の  
 ありませぬ。しかしたいてい仏陀の人格を色々な角度から  
 説明されてあるものを見ていくと十界に見ることが出来  
 るのであります。  
 仏陀心の地獄心は大慈折伏心。折伏というのは力  
 を押し倒すのだと考えるのは大きなあやまり、親の情愛  
 を子に匡正するのが折伏で、常に相手の為という情愛  
 を考えて行かねばならない。この場合は仏さまの愛情が極  
 まって小々大きな声で匡正するという心を用いるのであり  
 ます。  
 仏陀心の畜生心は大慈大悲心。これは一種の愚痴に近  
 い心で、法華経量品の最後に「毎自作是念以我令衆生  
 得入無上道即成就仏身」との節がある。何をもちか  
 衆生をしてという、何と出して、愛情が大慈大悲心であ  
 ります。愚痴のようについで出てくる愛情が大慈大悲心であ  
 ります。  
 仏陀心の修羅心は降伏衆魔心。これは世に在るあらゆる  
 魔力(行)を降伏させようとする心。世の中の災を除くこ  
 うとする心。眼玉は日月で光りを放ち、右手に剣左手になわ  
 を持っている。眼玉は日月で光りを放ち、右手に剣左手になわ  
 け、剣で切り捨て、これは魔を火で焼き払い、眼でにらみつ  
 こう。考えればよく解る筈であります。  
 仏陀心の人間心は化度応現心。これは衆生済度の為にあ  
 らゆる姿に身を現すること、観世音菩薩の三十三身、

妙音菩薩の三十四身とか、不賢菩薩の無量身とか、色々  
 言われますが、あらゆるところに身を現して人を救うと  
 いう心であります。  
 仏陀心の天上心は大慈成満心。人を済度する楽しみを知  
 る心であります。  
 仏陀心の声聞心は如実知見心。これは正確なる認識、  
 ものを決して間違っていないという心を用いるのでありま  
 す。  
 仏陀心の縁覚心は解脱知見心。これは戒、定、慧、解  
 脱、解脱の見と、悟れた境地からの認識は一般のもの  
 のとは違います。悟れる境地の認識を解脱知見というの  
 であります。  
 仏陀心の菩薩心は悲願成就心。これは理想世界をつくる  
 ために願を立てその世界が成就される、その心境を言  
 います。  
 仏陀心の仏陀心は無上正覚心。即ち真実なる悟りの境地  
 であります。  
 以上大まかでありましたが百界心理の説明を終わります。  
 皆さん如何でしたか。この百界心理は絶対他所では  
 学ぶことのないものであります。見渡せば寺はたく  
 さんある。お坊さんも多勢いる。しかし百界心理を説明  
 するお寺、教える僧侶、学者は無いのであります。私  
 長い間かかってやっと開拓し把握したのであります。問  
 題系なのであります。ですから私の一門の講師以外には  
 断じてこの百界心理を講ずることは出来ないものでありま  
 す。

以下次号